

大阪音楽大学音楽専攻科 [1年制]

作曲専攻 声楽専攻 器楽専攻

目覚めた才能をのびのびと
伸ばし確かな実力として定着させる

大阪音楽大学では4年間の学びを経て、「ますます音楽が楽しくなった」「自分の実力がどこまで伸びるか試してみたい」といった方の要望に応えるため3つの専攻を設置。
作曲・声楽・器楽における専門実技を研鑽・追求していきます。



大学での成果をさらに高める実践教育 専門家を育成する1年間

常に聴衆との接点を考える演奏家の養成を目指し、実技に重点を置いた実践的な教育を実施。専攻の枠を超えた、音楽専攻科全体が交流する音楽実践演習など、本学ならではの長所を活かしたカリキュラムを用意しています。

自分の実力が社会で通用する 舞台づくりから演奏までを体験

演奏やアンサンブルの能力だけでは、実社会における音楽活動は困難。即興演奏や編曲、指導、さらには音楽の啓蒙活動などの創造的能力が必要です。音楽専攻科ではこうした創造的能力とオペラを対象とした演出などを実践的に学習。また実力が実社会で通用するかを試す場として毎年「オータムコンサート」を学外のホール等で実施。企画・制作・演奏までを学生自身が行います。

Student's voice

他楽器との関わりが密。
日々、視野が広がります。



峯 慎吾 さん
音楽専攻科/器楽専攻(ピアノ)
三田学園高等学校 出身

他楽器とのアンサンブルの授業が格段に多いこと。また、他の楽器の専攻生と関わるチャンスが飛躍的に増えること。これらは専攻科ならではの魅力です。色々な編成の合奏を経験する中で他の楽器からたくさんの気付きを得ることができており、とても勉強になっています。また、専攻科生全員でコンサートを作り上げる「オータムコンサート」では、昨年リーダーを経験。自身の準備も進めながら全体のマネジメントをしていくのは大変でしたが、得がたい経験をさせていただいたと思います。

[取得資格]

- 中学校教諭専修免許状(音楽)
- 高等学校教諭専修免許状(音楽)

音楽専攻科修了者は中学校教諭専修免許状(音楽)、高等学校教諭専修免許状(音楽)を取得することができます。ただし、出身大学において中学校教諭一種免許状(音楽)、高等学校教諭一種免許状(音楽)を取得した者に限ります。

音楽専攻科生による“オータムコンサート”

2010年度
10月16日(土)

LICはびきの ホールM
～音楽はいつもそばに～

組曲「展覧会の絵」より プロムナード(ムソルグスキー)
／アンダルシア舞曲より 第1曲(インファンテ)／ラ
ンデンブルク協奏曲第5番より 第3楽章(バッハ)／さ
んぼ(久石譲)／ふるさとの四季(源田俊一郎編曲)ほか

11月27日(土)

洲本市文化体育館
文化ホール しばえもん座
～音楽のトビラVol.2～

バレエ音楽「くるみ割り人形」よりピアノ連弾(チャイコ
フスキー)／「日本の四季メドレー」金管5重奏／「即興
曲」Op.86/ハープ独奏(フォーレ)／「こもり」より日本
語上演(ヨハン・シュトラウスⅡ)

2011年度予定
10月15日(土)
11月5日(土)
11月26日(土)

LICはびきの
西宮フレンテホール
中丹文化会館